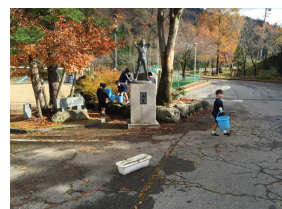
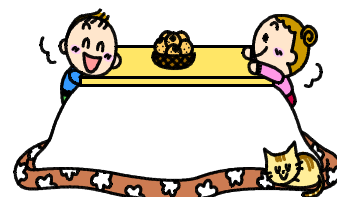




校長室だより 一歩一歩



先日は遅くにもかかわらず臨時の育友会の会合に出席していただきありがとうございました。学校の現状についてや、子どもの成長のためにいろいろ話し合ってくださいました。ありがとうございました。みなさんの暖かいご協力のお気持ち、とてもうれしく感謝いたします。学校や子ども達を思う気持ちを改めてありがたく感じました。学校もがんばってまいります。これからもよろしく願いいたします。

子ども達がんばるよい姿はもちろんあります。学習発表会でも、話題になった困った姿はありましたが、長いセリフを一所懸命思い出しながら言う姿、演奏する姿、実験や劇をする姿、一人一人が自分なりに精一杯がんばっている姿がありました。外そうじでは、玄関前などの大量の落ち葉をみんなが一所懸命に集めてきれいにしていました。とても嬉しい姿でした。そんながんばる子ども達、立派です。去年できたならば今年も必ず出来る、たくさん持っているよい力を出せば必ずよくなる・・・信じています。

心育てを・・・

教育の目的は何か？教育基本法という法律が根本ですが（公教育ですので）私は、やはりきちんと社会生活を送れるために、

▼自立・・・自分のことは自分でできる力（自ら）

▼自律・・・自分の心をコントロールし、やってはならないことはやらない、

やらなくてはならないことはやる力 を付けていくことと考えます。

学校では、そのために集団での行動や様々な活動や学びを通してそれらの力を付けていくのではないのでしょうか。また、社会生活を送るルールを学び生き方を学ぶ所でもあります。そして、社会生活を送るときは「耐える力」が必要になってきます。

その時にやっぱり「心」が育っていくことが一番肝要かと考えます。力で押さえることは時には必要かと思いますが、最終的には心が育つことではないでしょうか。

子ども達は、きっといろいろな心＝思いを持って学校生活を送っていると思います。楽しい心、うれしい心、いやだなあと思う心、こうしたいけどあれがあるからなあという悩み考える心、意固地になってしまう心、自分を守る心、自分を責める心、人を思いやる心、がんばる心 etc

きっといろいろな悩みながら考えながら「よりよくなろう、よりよくなりたい」と心の奥で望みながらがんばっていることと思います。

子どもの成長は一人一人違います。でこぼこしていて当たり前です。一人一人が本来持っている素直な心を出し、がんばる力を発揮してほしいと思います。白峰っ子がよりよくなって行って欲しいです。子ども達の成長のためにがんばってまいりますので、支えていただきたいと思います。これからもご協力、ご意見等よろしく願いいたします。

